

## 大教殿大屋根改修工事 特別奉進のお願い

いつもながら神理教の神々に御崇敬いただき感謝しております。

皆様方の心の拠り所である、本院大教殿は本年を以って「壹百年」の慶事を迎えます。しかし、建物の老朽化が進み雨漏りなどの不具合が頻繁に起こり、対応に苦慮しておりました。この状態を鑑みて、平成二十九年四月に「大教殿大屋根改修建設委員会」を発足し検討を重ねてまいりました。責任役員・建設委員会は審議を重ね、本教議会に御提案させていただきました。壹百年を機に教師信徒一丸となって取り組むべしとの決議にいただきました。

教師信徒各位に於かれましては、合計壹万八千円以上の特別奉進金をお願い申し上げます。尚、奉進は分割で六回の方法、もしくは、ご要望の分割回数でも結構です。

今年の八月を初回とし、二月と八月に特別奉進金をお納めをお願い致します。期間は三年間、令和元年（二〇一九年）から令和三年（二〇二二年）までです。

特別奉進金は、春秋大祭の奉進帳とは別にご奉仕ください。

皆様全員の大教殿です。大屋根改修を一丸となって果たす事は、尊い御神霊を輝かすことに繋がります。神理教発展の源と成るべく、皆様に当事業の意義を最大にお汲み取りいただき、お願い申し上げます。出費多端な折、真に恐縮ではございますが、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

事業名 大教殿大屋根改修工事

一、奉納金額 一口、三千円を六回（全納一万八千円）。

二、奉納金期間 令和元年（二〇一九年）八月から

令和三年（二〇二二年）までの三年間。

三、特別奉進金振込先。

郵便振込 口座記号 01700—3

口座番号（右詰め） 1995

加入者名 神理教大教庁財務局。

四、事業費 総額壹億円。

五、内容 大教殿瓦葺き替え・梁・桁改修など。

六、工事 令和元年（二〇一九年）秋季大祭終了後から開始、翌年

春季大祭前に完了の予定。

皆様方の心からの御厚志により、右記の通り完遂致したく、各位のご協力を切にお願い申し上げます。

以上

平成三十一年四月吉日

神理教責任役員  
大屋根改修建設委員会  
本院責任役員